

日本産業カウンセリング学会第15回大会 研修会のご案内

1. 日時・会場

- ① 日 時 : 2010年9月20日(月・祝) 10:00~16:00 (9:30~受付開始)
1日コース 5.0時間 午前10:00~午後16:00(途中1時間の昼食休憩)
半日コース 2.5時間 午前10:00~12:30／午後13:30~16:00
- ② 会 場 : 1日コース 大阪大学 中之島センター(7ページ:地図参照)
半日コース 追手門学院 大阪城スクエア(8ページ:地図参照)

2. 研修コース一覧

1日コース 10:00 ~ 16:00 (5時間)	A	産業臨床学に向けてのさまざまな人間関係技法の体験 —リスニング、対象関係技法、家族カウンセリング技法、ソシオドラマ・サイコドラマの体験、ほか	川上 範夫 先生 (元奈良女子大学)	大阪大学 中之島センター
	B	多面的援助アプローチと臨床の知恵 —心理援助者の仕事: クライエントの希望を引き出し、応援すること	田嶋 誠一 先生 (九州大学大学院)	
	C	産業カウンセリングと発達障害 —職場で出会う大人の発達障害(特にアスペルガー症候群)への理解と対応	緒方 一子 先生 (東京地下鉄株式会社)	
午前コース 10:00 ~ 12:30 (2.5時間)	D	自殺問題に取り組む産業カウンセリング	松原 達哉 先生 (東京福祉大学大学院)	追手門学院 大阪城スクエア
	E	産業カウンセリングと能力開発	桐村 晋次 先生 (神奈川大学)	
	F	混迷する社会における個と組織の新たな関係 —今こそ、キャリア・コンサルタントの出番だ!	阪口 武 先生 (HBO Human Brains Office 代表)	
	G	学校教育におけるキャリア教育とキャリア形成支援	川崎 友嗣 先生 (関西大学)	
午後コース 13:30 ~ 16:00 (2.5時間)	H	働く人のうつ病治療と職場復帰	平井 孝男 先生 (平井クリニック)	追手門学院 大阪城スクエア
	I	キャリア支援とメンタルヘルス支援の統合的アプローチの事例検討	宮城 まり子 先生 (法政大学)	
	J	成果主義時代のキャリア・デザイン —目標管理・人事考課制度との融合を求めて	濱岸 末雄 先生 ((社)日本経営協会)	
	K	自律訓練法によるメンタルフィットネス —楽しく、分かりやすい! すぐ効果あり、役立つ!	下口 雄山 先生 ((社)日本メンタルフィットネス協会)	

3. 研修内容

A:「産業臨床学に向けてのさまざまな人間関係技法の体験—リスニング、対象関係技法、

家族カウンセリング技法、ソシオドラマ・サイコドラマの体験、ほか」

元・奈良女子大学 川上 範夫

産業カウンセリングの領域で、キャリアカウンセリング、メンタルヘルスカウンセリングのいずれでも、さまざまな人間関係技法が理解されていなければなりません。

人間関係研修とか、家族や職場への支援の場合も、実際に実践的関与の方法が身についていなければなりません。

研修会ではロールプレイというよりソシオドラマ・サイコドラマの設定で、さまざまな人間関係場面の役割を引き受けさせていただいて、相談者側、支援者側、両方の思いを体験を通して理解していただきたいと願っています。

B:「多面的援助アプローチと臨床の知恵

—心理援助者の仕事：クライエントの希望を引き出し、応援すること

九州大学大学院 田嶌 誠一

心理援助の基本はクライエントの希望を引き出し応援することであると、私は考えています。そして、「現場は、学問のはるか先を行っている」というのが私の実感です。したがって、さまざまな臨床現場で現場のニーズを「汲み取る、引き出す、応える」という姿勢で取り組む中で、自分が鍛えられていくわけです。そのためには、従来のように、心理臨床がもっぱら心の内面や深層に関わるという姿勢(それも必要ですが)だけでは不十分で、「現実に介入しつつ心に関わる」という姿勢と、それに基づく多面的アプローチが重要になります。

「多面的援助アプローチ」とは、面接室内でのカウンセリング(心理療法)だけでなく、クライエントをとりまく生活空間全体に注目して、ネットワーキングと居場所づくり、家庭訪問などの非密室型カウンセリングを駆使し、その人に合った幅広い援助を行おうとするものです。「(問題や症状やストレスとの)つきあい方」、「健全なあきらめ」、「節度ある押しつけがましさ」、「ネットワーキング」、「動きながら考える」、「複数で抱える」、「安全弁」などをキーワードとして、実習も少し交えながら行う予定です。「密室型援助からネットワーク活用型援助へ」という私の取り組みが、産業カウンセリングで取り組んでおられる皆様のご参考になれば幸いです。

C:「産業カウンセリングと発達障害

—職場で出会う大人の発達障害(特にアスペルガー症候群)への理解と対応

東京地下鉄株式会社 緒方 一子

学生時代には成績が良く、得意分野では専門家顔負けの知識を持っていることなどから、少しくらい人づきあいが悪くても発達障害に気づかず、見過ごしてきたという人がいます。

しかし、就職すると一生懸命やっているのに何か上手くいかない。上司や取引先の説明が理解できない。興味・関心の偏りがあるので、周囲でも「少し変な人」という印象を持たれ、「自分はほかの人とは違っている生きづらさ」を感じます。

一方、職場ではコミュニケーション能力の欠如や、社会人としてふさわしくない態度などにより、問題が明らかになります。特に適性に合わない仕事に就いた場合には、問題が深刻で働くことが困難になることもあります。私たちカウンセラーは、彼らが働き続けるためにどのような支援ができるのでしょうか?

この研修会の前半では、「大人の発達障害」特にアスペルガー症候群への理解について学び、後半では、参加される方に事例を提供して頂き、対応について検討したいと思います。

事例提供をしてくださる方を2名募集しますので、申し込みの時にその旨をお伝えください。

D:「自殺問題に取り組む産業カウンセリング」

東京福祉大学大学院 松原 達哉

誰でも何か心配事があったり悩んだりすると、気分が落ち込んでやる気を無くす。例えば、失恋、友人の裏切り、受験や仕事での失敗、倒産やリストラ、家族の死亡といった出来事は、誰にでも起こりうることである。そうした時、心配で食欲不振になったり、寝付けなくなったり、朝早く目が覚めたり、考えがまとまらなくなったり、頭が重くなったりという身体に現れる不調感のことをうつ状態という。

しかも、最近はIT革命とか価値観の多様性によって、親子や友人、同僚とも齟齬が生じやすくなっています。ストレスを受けた結果うつ状態に至る人も多い。そのような人の中には、うつ状態から自殺を考えたり、不幸なことに自殺を遂行したりする人もいる。特に、40~50歳代の働き盛りの者が多い。全国調査によると、ここ数年間自殺者は3万2千人を超え、しかも少しづつ増加している。また、中高校ではいじめを苦にして自殺を試みる者も多い。

自殺というニュースを聞くと、ショックな事件であるため気持ちも暗くなる。どうしてあの人は自殺したのかとか、防ぐことはできなかったのかとか、誰でも考えるものである。そこで、本研修では自殺願望者の心理とSOS信号、自殺の現状、自殺の原因、自殺予防・防止の方法などについて述べる。

E:「産業カウンセリングと能力開発」

神奈川大学 桐村 晋次

グローバリゼーションと技術革新の進展の下で、終身雇用や年功序列に代表される日本の経営への見直しが始まり、業績重視の人事考課、雇用形態の多様化、個人責任による能力開発への移行が推進されてきました。

社員の能力開発や部下の育成指導は従来、人事教育部門と上司が主として担ってきましたが、人事評価や育成が各部門にまかされ(人事のライン化)、教育研修が、外部の教育産業に丸投げにされ、上司は成果指向に追われるようになり、社員は社内に相談先や指導してくれる人を持ちにくい状態になっています。こうした環境の下で産業カウンセリングは、個人の能力開発、能力の発揮や組織開発にどのような寄与をなしうるのか。悩みの多い社員を支え、「かけこみ寺」になるには、どのような方法が考えられるのか。もう一步進めて「社員の潜在能力を引き出す産業カウンセリングとは何か」について、私の考え方を話し、参加した皆さんとの討議を通して解決への手がかりを探したいと思います。

F:「混迷する社会における個と組織の新たな関係—今こそ、キャリア・コンサルタントの出番だ!」

HBO Human Brains Office 代表 阪口 武

混迷する社会において、キャリア・コンサルティングの重要性が再認識される時代が來ました。

日本はリーマンショック以来、昨年の「100年に一度の経済危機」から、いまだ立ち直れずに経済的・社会的な閉塞状況に陥っています。

今こそ、個も組織もこの現状を“*Crisis is a Good Chance*”「危機こそ好機」ととらえ、ロマンとビジョンを持って、プラス思考で取り組むことが望まれます。

長い人生とほとんど重なり合うのが、何らかの仕事をしている期間です。このキャリアの歩みを、そのおかれ環境や時代の中で、「自分らしさ」ということを追及していくには、しっかりとキャリアをデザインすることが大事です。

キャリア・コンサルティングは、「自分が働く意味とはなにか?」、「自分らしい働き方、生き方とは?」、「何を通して、1回きりしかない人生を表現するのか、社会に貢献するのか?」などを明確にして、目指すゴールへと導いてあげることです。

この研修会では、混迷の時代において個と組織“Win-Win”的関係を築き、夢、希望、目標を持ち、一人ひとりの能力を最大限に発揮できる舞台をいかに整えるかということを、皆さんとともに考えていきたいと思います。

G:「学校教育におけるキャリア教育とキャリア形成支援」

関西大学 川崎 友嗣

学校においては、産業界や地域と連携したキャリア教育が展開されつつあります。

産業界で活躍するカウンセラーが小中高等学校や専門学校、短大・大学等の学校場面に入り、就職支援のみならず、キャリア教育に関わって活動されることもふえてきました。しかしながら、キャリア教育とはどのような教育活動なのか、十分に理解されていないこともあるようです。

学校教育におけるキャリア教育については現在、中央教育審議会キャリア教育・職業教育特別部会が審議を行っていますが、その審議経過報告によれば、キャリア教育は「社会的・職業的自立に向け、必要な知識、技能、態度をはぐくむ教育」と定義されており、「勤労観・職業観」をはぐくむとともに、「基礎的・汎用的能力」を身につけることが求められています。学校ではどのようなキャリア教育が展開されてきたのか、またこれからどのようなキャリア教育が展開されようとしているのか、その基本的な考え方について概説するとともに、学校場面においてキャリア教育に関わるカウンセラーにどのようなことが求められるのかを考えてみたいと思います。

研修会では、学校場面で活動されているカウンセラーや、これから学校場面での活動を希望されているカウンセラーの方を対象として想定し、いくつかのワークを取り入れて進めていく予定です。

H:「働く人のうつ病治療と職場復帰」

平井クリニック 平井 孝男

産業従事者は様々なストレスに囲まれており、その結果、うつ状態に陥り易い。

今回は、事例を中心にして、うつ病の発生要因、発生経過、治療上のポイントを話したい。治療上大事なこととして、初回面接(事情聴取、理解・共感、問題点の説明と共有、休養・薬などを中心とする治療法の説明、見通し、本人の承認など)、と途中の治療経過(回復度合いの観察、回復を促進する要因と妨害要因の探求、本人の性格をどう生かすか、認知の歪みに対する対応、今までの歴史に対する共感的理解など)、職場復帰の準備(心身の一応の安定・就労意欲・職務上の困難に関する対処可能性等の見極め、リハビリの実行、再発防止についての話し合い等、職場側への注意など)、復帰後の見守り、再発防止に気をつけること、再発した場合の注意(悪化を最小限に食い止める、再発の治療的利用等)などが挙げられる。

また、近年、うつ病の再発・遷延例が多いので、その理由(治療目標の誤り、見通しの甘さ、観察不足、良好な治療関係の未確立、薬に対する誤解、病前性格の根深さ、未熟性格、パーソナリティ障害、ストレス状況の持続、治療者の説明不足など)と対策についても述べていきたい。

I:「キャリア支援とメンタルヘルス支援の統合的アプローチの事例検討」

法政大学 宮城 まり子

産業カウンセリングの現場では、メンタルヘルス不調のクライエントの中にキャリアに関する問題を抱えたクライエントが数多く存在しています。またその反対に、キャリアの問題を抱えて悩み、キャリアカウンセリングを受けるクライエントの中にも、メンタルヘルス不調者が多く含まれています。このため、産業カウンセリングにおいては、メンタルヘルス支援とキャリア支援の両面からの統合的アプローチが求められる多様な事例が増加してきています。

一例をあげると、メンタルヘルス不調により休職したクライエントの復職時の職場再適応(職務再適応)の問題や復職時のキャリアカウンセリングによるキャリア不安の軽減支援などがあげられます。このような事例においては、特にクライエントのメンタルヘルスの改善とその質的向上を支援するためには、クライエントの今後のキャリア不安を取り除き、キャリアの方向性を支援することは、メンタルヘルス不調の改善に重要な意味をもっています。すなわち言い換えれば、効果的なキャリアカウンセリングがあって初めてメンタルヘルスを支援することが可能であるとも言えます。

この研修では、産業カウンセリングの現場での多様な事例を取り上げながら、メンタルヘルス支援とキャリア支援を行うカウンセリングの統合的アプローチについて、ご一緒に研究し、その効果的な方法について検討します。メンタルヘルスとキャリアの両面から支援するアプローチにご関心がある方は是非ご参加ください。

J:「成果主義時代のキャリア・デザイン—目標管理・人事考課制度との融合を求めて」

(社)日本経営協会 濱岸 末雄

成果主義の時代です。官民を問わず多くの組織で目標管理・人事考課制度が導入されています。しかしながら、その成果は未だ十分だとは言い切れません。なぜならば、目標管理と人事考課制度は人材育成への活用が第一だからです。その運用を通じて個人の能力を把握し、キャリア形成支援に役立てていくのが本筋です。遇ればかりに光が当たっているのがとても残念です。

人間は飽きっぽい動物です。同じ事を意欲を持って長年やり続けるのが難しいのです。徐々にモチベーションは下がっていきます。上げるには工夫が要ります。その役割を担うのがジョブローテーションです。一般的にサイクルは5年です。5年後の新天地に向け、目標管理でキャリアの2割アップを図ります。人事考課の要素は、態度、技能、知識、行動、成績の5つです。技能・知識の習熟だけでなく、態度の向上にも留意します。

本研修は、以上のような内容が中心です。「桃太郎の教訓」「じんざいマトリックス」「主要なキャリア理論の整合」など、わたくし独自の視点も交えながらご一緒にします。必ずお役立ていただけると思います。皆さんの多数のご参加をお待ちしております。

K:「自律訓練法によるメンタルフィットネス—楽しく、分かりやすい！すぐ効果あり、役立つ！」

(社)日本メンタルフィットネス協会 下口 雄山

企業・官公庁・学校・医療機関等の現場において、「心の健康対策」の必要性が増加しています。

最近、企業や官公庁、学校・病院での不祥事をマスコミで目にする機会が増えています。個々人の心の問題が、組織を危うくし、また自殺者もここ12年、年間3万人以上続き、ストレスによってうつ傾向になっている人々が数100万人と、年々増加し、不登校生も12万人以上です。

私は年200回以上の企業・官公庁・学校・医療機関でのメンタルヘルスケア講演・研修担当の中で「自律訓練法」を活用した「脳を癒し、脳を鍛える」ことのできる、いつでも、どこでも、簡単にできる「心の健康管理法」の必要性を痛感し、終身現役で‘分かりやすくて楽しく取り組める自律訓練法’普及に取り組んでいます。

心の健康は予防の時代・自己管理の時代です。

難しい社会環境の中で、上手く自分を生きセルフコントールをする方法を身につけると、毎日の生活が活気にあふれ、生きていくうえでも力強い味方となり大きな財産になります。

4. 申し込み等について

<1> 申し込み方法

大会参加申込書および返信はがきの研修会の欄に、上記研修コース一覧よりご希望のコース記号をご記入の上、事務局へご送付ください。その後事務局にて参加費の入金確認が終了次第、返信用ハガキにて受講決定コースをお知らせいたします。

なお、一旦ご入金いただいた参加費につきましては、当日参加が困難になった場合などでも返金いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

①1日コースを希望される方 → ご希望の研修コース(A～C)を第3希望までご記入ください。

②午前/午後別々の研修を希望される方 → 午前の研修コースをD～Gの中で、午後の研修コースをH～Kの中でそれぞれ第3希望までお選びください。

③午前または午後のみ参加を希望される方 → 研修コースD～Kまでのうちから第3希望までお選びください。

<2>その他

- ①お申し込みの順に受付とします。ご希望のコースが申込多数の場合は、第2希望・第3希望のコースへ振り替えさせていただきます。
- ②研修会参加の申込み期限は大会参加と同じく7月10日となっておりますので、期限内に手続きを済ませてください。
- ③申し込み後のコース変更につきましては、受付致しかねる場合がありますので、ご了承ください。
- ④受講教室につきましては、プログラムにてご案内いたします。

研修会参加費

1)半日コース(予約)	正会員	3,000円	(当日4,000円)
	非会員	4,000円	(当日5,000円)
	学生	2,000円	(当日2,500円)
2)1日コース(予約)	正会員	6,000円	(当日7,000円)
	非会員	8,000円	(当日9,000円)
	学生	3,000円	(当日4,000円)

振込先

郵便振替口座：00160-2-401694

加入者名：日本産業カウンセリング学会事務局

準備事務局(大会に関するお問い合わせ先)

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2-28 飯田橋ハイタウン1020号室
日本産業カウンセリング学会事務局 第15回大会

TEL&FAX:03-5228-4418
e-mail:jaic-taikai@mail.plala.or.jp

※1)事務局が不在の場合もありますので、できるだけメールまたはFAXにてお問い合わせください。
※2)会場・交通案内などのお問い合わせは、近畿支部(080-5635-9570)にお願いいたします。

会場案内図(1)

1日コース 大阪大学 中之島センター



電車によるアクセス

- ▶ 京阪中之島線 中之島駅より 徒歩約5分
- ▶ 阪神本線 福島駅より 徒歩約9分
- ▶ JR 東西線 新福島駅より 徒歩約9分
- ▶ JR 環状線 福島駅より 徒歩約12分
- ▶ 地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より 徒歩約10分
- ▶ 地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅より 徒歩約16分

バスによるアクセス

- ▶ 大阪市バス(53系統)
大阪駅前バスターミナル → 中之島四丁目(旧玉江橋) 下車 徒歩1分
- ▶ 大阪市バス(75系統)
大阪駅前バスターミナル → 田蓑橋 下車 徒歩1分

会場案内図(2)

半日コース 追手門学院 大阪城スクエア



- 京阪電車「天満橋」駅下車 東出口 14番より東へ徒歩 7分
- 大阪市営地下鉄谷町線「天満橋」駅下車 1番出口より東へ徒歩 7分

エレベーターで、6階までお越しください。